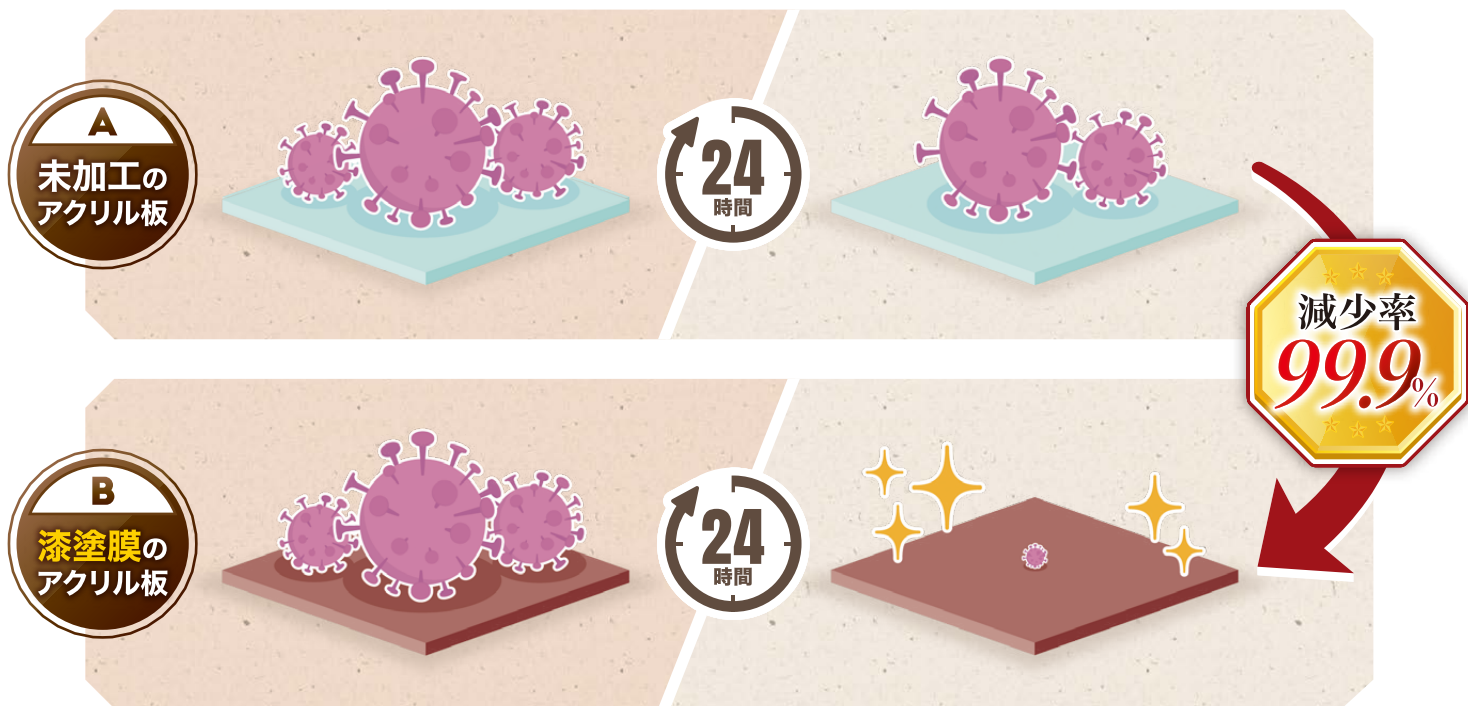


漆に新型コロナウイルス減少効果



付着したウイルスが
24時間後に**99.9%減少!!**

漆塗りをほどこした板に新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)に対する
抗ウイルス効果があることを確認しました。



【試験方法】ISO21702 プラスチックおよびその他の非多孔質表面の抗ウイルス活性の測定(室温:25℃/湿度:90%)

ウイルス量

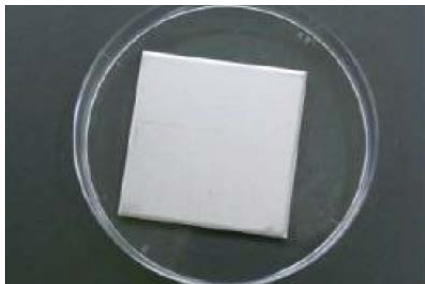
【A.未加工のアクリル板】ウイルス付着直後:331,131個 → 24時間後:194,984個

【B.漆塗膜のアクリル板】ウイルス付着直後:331,131個 → 24時間後:151個

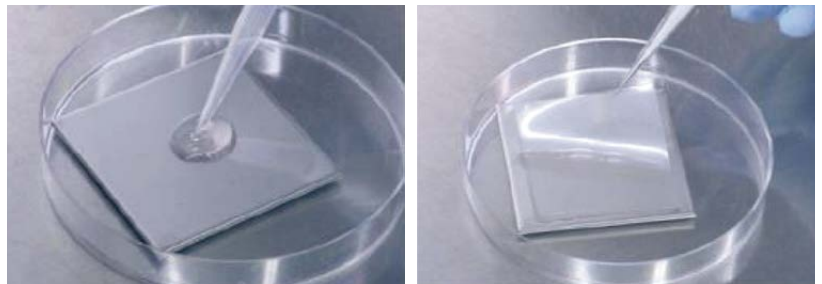
試験概要

一般財団法人日本繊維製品品質技術センターにおいて、当社の漆を塗布した試験板で新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)に対する抗ウイルス効果を検証した結果、その効果が確認されました。本検証試験方法は、「ISO21702プラスチックおよびその他の非多孔質表面の抗ウイルス活性の測定」の準用で、漆塗板と未加工の試験板上にウイルスを接触させ24時間後、試験板から回収したウイルスの感染価(細胞感染性を持つウイルス粒子の数)を測定するもので、未加工品と比べ漆塗板の方が99.9%以上新型コロナウイルスの減少したことが確認されました。

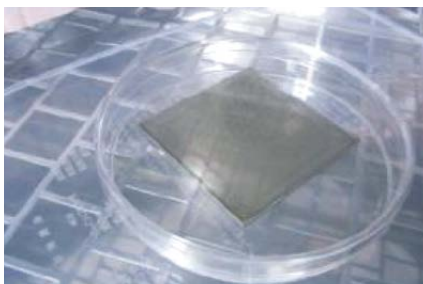
試験機関	一般財団法人日本繊維製品品質技術センター(国指定検査機関)
試験方法	ISO21702プラスチックおよびその他の非多孔質表面の抗ウイルス活性の測定
試験ウイルス	Severe acute respiratory syndrome coronavirus 2(新型コロナウイルス)
試験素材	アクリル板50mm.50mm未加工,漆塗布(塗布後140日経過した物)
結果	ウイルス減少率99.9%以上



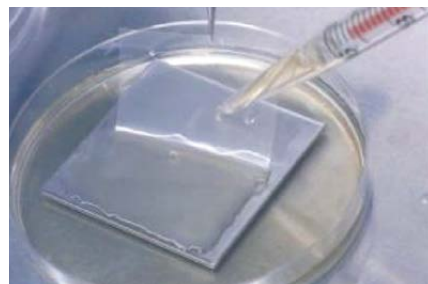
1 試験片(50mm×50mm)を採取



2 試験ウイルス懸濁液0.4mlを試験片に接種し、カバーフィルム(40mm×40mm)をかぶせる



3 25°C、90%RH以上で24時間静置し、ウイルスと検体を作用



4 洗い出し液10mlを加え、検体からウイルスを回収

素材：一般財団法人日本繊維製品品質技術センター提供

【調査結果・掲載内容について】

無断での転載・利用及び、報告書が掲載されているウェブページへのリンクはお断りしています。当社の許可なく転載・利用およびリンク掲載している第三者について、当社は一切関知するものではありません。報告書の結果を特定の商品と関連付けて表示した場合、その商品について特定の病気の治療または予防の効能効果がある旨も表示とみなされ、薬機法(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保などに関する法律)、景品表示法(不当景品類及び不当表示防止法)等に抵触する恐れがあります。この試験は弊社の天然漆を伝統的な技法で精製したうえでの試験結果です。全ての漆製品に該当するものではありません。

 株式会社 箕輪漆行

〒915-0261 福井県越前市朽飯町11-25
TEL: 0778-43-0055 FAX: 0778-43-0010
HP: <https://urushiya.jp>